

## 平成26年度 部局長マネジメント方針

はっとり いちろう  
病院事業管理者 服部 一郎



### 私の決意

**基本方針 私たちはあなたのために最善を尽くします。**

総合病院は、中河内地域における中核病院として、内科・小児科救急指定病院、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院などを標榜し、市立の病院として、また、隣接する中河内救命救急センターとの連携強化により、安心のまちづくりの一翼を担っているところです。

病院事業においては、少子高齢化の進展とともに、医療を取り巻く環境も大きく変わってくることから、厚生労働省をはじめとした国、大学医学部及び大学附属病院、大阪府の動きなど、様々な医療に関する情報を収集し、医療行政の方向を見定め、将来的な投資も計画的に進めていく必要があります。

このため、総合病院といたしましては、これまで多くの方が初診患者として受診していただいておりますが、地域医療連携を進める中で、地元などの診療所等をかかりつけ医としていただき、高度な検査や治療・手術が必要な時は、かかりつけ医からの紹介により総合病院で受診し、治療後は、かかりつけ医への逆紹介により地域に戻って生活していただく循環型サイクル医療を進めたいと考えております。

今後とも関係機関、関係部局との情報共有や連携を密にし、課題である救急患者の受入れ拡大や急性期病院として医療を提供するための環境整備に努めてまいります。